

☆食育パネル展示を行いました！☆

若い世代（20歳代及び30歳代）は、朝食欠食者が多い等、他の世代より課題が多い現状にあり、第3次食育推進基本計画では、「若い世代を中心とした食育の推進」を重点課題の1つに掲げています。このため、九州農政局では、様々な啓発活動を実施していますが、今回は、令和2年8月20日（木）から26日（水）まで、尚絅大学(熊本市中央区)において、パネル展示を実施しました。



ボードを使った「食生活に関するアンケート」には、約100名の方に回答していただき、朝食を週4回以上食べている学生は85%で高かったものの、主食・主菜・副菜を意識していないと回答した学生は53%いました。

※食育に関する情報は、こちらをご覧ください。

九州の食育のひろば

検索

「#元気いただきますプロジェクト」が始まります！

あなたのひとくちが、ニッポンを元気にする

農林水産省は新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が顕著な国産農林水産物について、販売を促進するために「#元気いただきますプロジェクト」を開始しました。今後、事業内容の周知や日本の食を担う生産者の声などの紹介、販売促進活動を後押しするキャンペーンの展開などのPR活動を行います。

公式ウェブサイト⇒<https://www.kokusan-ouen.jp/>



◆有毒植物等による食中毒に要注意◆

山菜狩りなどで誤って有毒な野草やキノコを採取し、食べたことにより、食中毒が発生しています。

◎高齢者の方が、有毒植物を山菜などと間違えて食べて、**死亡する事案**が発生しています。

※R2.8 栃木県において、種類不明の野生キノコを喫食して死亡する事案が発生しました！

◎今年の夏は気温が高い日が続きました。これから雨が降り朝晩の気温が低下すると、多くのキノコが発生することが考えられます。

☆食用と確実に判断できない植物やキノコは、



絶対に

採らない！ 食べない！
売らない！ 人にあげない！

判断に迷ったら処分してください。野草などを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を受けてください！！

☆エコバッグを清潔に保つための5つのポイント☆

レジ袋の有料化により、エコバッグを利用する方も多いのではないのでしょうか？

エコバッグは、コンパクトに畳め、買い物に便利なアイテムですが、食品を入れることが多いので、意外に汚れているものです。野菜に付いていた土、食品の汁などがエコバッグに付着したり、残ったりすると、ニオイの原因になります。見た目では汚れていなくても、湿ったままにしておくと細菌が増殖します。

エコバッグを衛生的に使うために、普段から意識したい5つのポイントを紹介します。

- その① 定期的に洗いましょう
- その② 肉、魚、野菜はポリ袋に入れましょう
- その③ エコバッグに入れる順番に気をつけましょう
- その④ 食品と日用品を入れるエコバッグを区別しましょう
- その⑤ エコバッグでの持ち運びは、短時間にしましょう



(お問い合わせ先)

農林水産省九州農政局消費生活課

〒862-8527熊本市西区春日2-10-1

TEL 096-211-9111 (代) 内線4214 FAX 096-211-9700



農林水産省 エコバッグ

検索

